愛の郷だより　VOL.153

令和２年１月１日号

社会福祉法人　緑峯会　特別養護老人ホーム　セントポーリア愛の郷

新年あけましておめでとうございます。

令和２年の新しい年が始まりました。

地域に愛される特養を目指して、地域サポート施設として地域の皆様に 24 時間の見守りサービスを提供したり、地域貢献活動として音楽療法やコンサート活動を行っております。西宮すみれ台自治会をはじめ、山口東や中野の自治会でもご好評を頂き、継続的に活動を行っています。特養内においては、クラブ活動やボランティアの皆様のご協力によりまして、日常生活の中にうるおいを求めています。食の楽しさや喜びに加えて、１日 1500ml 以上の食事時外の水分摂取にも力を入れご入居者ご利用者の健康に配慮を行っております。

また、特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では以下の ４つの項目を今年もしっかり行って参ります。

①地域貢献活動の一環として､「特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷」では兵庫県知事より認可をうけた「地域サポート施設」として、24 時間見守りサービスを実施しております。登録された利用者に GPS 端末付の SOS ボタン機器をお渡しして、使用料をご負担いただき、あとは無料で訪問や電話による安否確認を行っています。現在はご好評を頂き申込者が増えて、申し訳ありませんがお待ち頂いている方が出ている状態です。

②特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では、積極的に看取介護を行っています。

主治医による積極的な取組みの中で、終の棲家である特養で最期をお迎えすることの大切さを感じつつ、日々看取り介護を行っております。多職種連携により、ご家族の希望を聞き、よりよいケアが提供されることにより、身体的苦痛や、精神的苦痛を緩和、軽減する事ができております。

③特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では、身体拘束ゼロを目標にしております。

身体拘束は虐待につながる可能性があり、ご家族のご協力を得て、現在は身体拘束を実施しているご入居者、ご利用者はお一人しかおりません。緊急やむを得ず実施しておりますが、早期解除に向けて確認と検討を行っています。安心、安全な施設運営を更に続けて参ります。

④特別養護老人ホーム セントポーリア愛の郷では、多職種協働を積極的に行っております。

多職種協働とは、異なる専門性を持った職員が集まり、共有した目標に向けて共に働くことです。まさに特養がそれにあてはまります。必要とされる能力はコミュニケーション能力です。相手が何を求めているか、何を知ってほしいのか、どんな話題を提供すれば心を開いてくれるのか、洞察力、想像力を駆使して人を知る努力が多職種協働の第一歩だと思っております。

今年も上記 ４ 項目以外においても、ご入居者・ご利用者が満足して頂ける日常生活を目指して、多くの取組みを実行してまいります。今年も昨年同様、皆様のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

令和２年元旦
社会福祉法人 緑峯会　理事長　北嶋勇志

12月9日（月）
餅つき大会

12 月にご協力いただいた ボランティアの皆様ありがとうございました。

（敬称は省略させていただきます）

・書道　　：溝口恵子
・ハンドトリートメント　：田中由起子、中村弘美
　　川本朱実、中井由紀子
・夢サークルドロップ BOX の皆さん
・仲良しグループの皆さん

月間イベント予定

1 月

8日（水）誕生日会
10日（金）新年祝賀会
（尺八コンサート）
13日（月）絵 手 紙
（1 階北ブロック）
14日（火）歌広場（南ブロック）
（ピアノで歌おう）
15日（水）書道
（1・3 階北ブロック）
25日（土）琴の音会
（1 階南北ブロック）

2 月

3日（月）節分会
5日（水）誕生日会

10日（月）絵 手 紙
（1 階北ブロック）
19日（水）書道
（1・3 階南ブロック）

※予定は変更になる場合があります。

ひだまりカフェ　　11 月 19 日（火）

この日普段とは一味違ったカフェが 3 階南ブロックにオープンしました。普段はご入居者の皆様がお茶やお菓子でほっこりされますが、今回はなんとご入居者がカフェ店員に。職員がお客さんとして来店し、お菓子作りから接客、マスター役までご入居者が担当されました。皆様イキイキとした表情で笑い声の絶えないカフェになりました。

今年はバンクシーが展覧会として初上陸します！！！

経営企画室

3/15～9/27　　『バンクシー展　天才か反逆者か』　横浜
8/29～12/6　　『バンクシー展（仮称）』品川・寺田倉庫

2020 年、バンクシーの展覧会が今把握できているだけでも 2 つ催されます。

2018 年、オークション会場での作品裁断事件で決定的に知名度をあげたバンクシーですが、2019 年日本でも東京の港区海岸通の防潮扉に描かれた『バンクシーの作品ら・し・きネズミの絵』が発見されました。真贋不明のまま、公共物への落書きは容認出来ないとする行政がきれいにパネル部分を取外し、保護しながら日の出埠頭に展示する程、落書きの主が世界的アーティストの可能性があるとなると話は別とばかりの対応を見せました。この表現方法を社会が受容していくのかは今後も物議を醸しそうです。

英国の EU 離脱や地球温暖化等々、まさに世界が抱える社会問題を発信しながら、ストリートアートの表現力を進化させ、洗練させ、そこに素晴らしくウィットに富んだ独創性を加味し、唯一無二の世界的アーティストと化したバンクシーが巻き起こしている現象です。

世界 4 都市ですでに 100 万人の動員があったというその勢いのまま、展覧会が今年日本初上陸。どちらも東京の後、大阪でも巡回が予定されていますので、ぜひ。

果たして日本でのバンクシー人気が一過性のもので終わるのか、そこからまたバンクシー旋風が吹き荒れ、ストリートアートの評価や地位が変わっていくのか、楽しみに見届けていきたいと思います。

劇団『希望』のミュージカルショー

劇団『希望』の皆さんがミュージカルショーと題して、素敵なドレスや衣装で歌や踊りを披露してくださいました。クラシックやシャンソン、坂本九さんの『明日があるさ』や西宮山口町を歌ったオリジナルソング『山口の里』、劇団『希望』が公演しているミュージカルの中からのハイライト等、躍動感たっぷりのステージに、会場は大きな拍手でいっぱいになりました。

ハンドトリートメント

ハンドトリートメントのボランティアの方に施術をしていただきました。ラベンダーの香りとともにオイルで腕や手を優しくマッサージ♪ご入居者からは「生まれて初めて」「いい気持ち」「眠くなった」などと声が聞こえてきました。窓から見える晩秋の木々、癒しの音楽と香りに包まれおしゃべりも弾みました。

愛の郷倶楽部　　11 月 21 日（木）2 階北ブロック

今月の愛の郷倶楽部はお正月飾りと年賀状作り、テラスで穫れたさつま芋を使って葛饅頭を作りました。さつま芋をつぶして丸める作業は皆さんお手の物であっという間に完成し、美味しく頂きました。可愛いねずみをスタンプした年賀状が出来上がると「孫に送りたい」「娘に送ろう」と楽しそうな会話も聞かれ、今月の愛の郷倶楽部も大盛況でした。

インフォメーション

令和元年 12 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日までの期間中、感染症予防のため高校生以下の面会をご遠慮いただきます。ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

苦情相談窓口について

苦情相談は事務長及び生活相談員、ケアマネジャーを窓口として苦情相談受付ボックスにて受け付けております。又、直接介護・看護職員への苦情は受け付けておりません。苦情受付担当者にお申し出くださいますようお願い申し上げます。ご協力の程よろしくお願いいたします。

愛 の 郷 ほ っ こ り 話

ある日のごちそうクラブ。豚汁作りで野菜を切って煮込んでいる間に、「はったい粉」を召しあがっていただきました。お湯で溶いて自分で練ったはったい粉を口に運ぶと「懐かしいにおい」「昔を思い出す」等といろいろな声が聞かれ、コップの底までなぞって綺麗に食べられました。面会に来られたご家族もご一緒に召し上がっていただき「懐かしいなぁ」とおっしゃられていました。はったい粉の香ばしい香りに、皆さんはどんな景色がうかんだのでしょう…。

〒651－1421　西宮市山口町上山口 1584-1　TEL : 078－907－1165　FAX : 078－907－1166　E－mail : info@ryokuhokai.com　URL : http://www.ryokuhokai.com/